I-O DATA

リモコンキット取扱説明書

GV-RCkit2

B-MANU200069-02

このたびは、本製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。お使いになる前に本書をよくお読みいただき、正しいお取り扱いをお願いいたします。

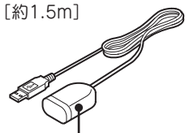
箱の中には

箱の中には以下のものが入っています。
□にチェックを付けながら、ご確認ください。

□ **リモコン（1個）**



□ **リモコン受光ユニット（1個）**
［約1.5m］



□ **乾電池（2本）**
［単3形乾電池：動作確認用］

☑ **リモコン取扱説明書（1枚）**
［本書］

□ **ハードウェア保証書（1枚）**

■添付の乾電池について
動作確認用です。
できるだけ早く市販の乾電池に取り替えてください。

■ユーザー登録について
ユーザー登録をする際に S/N（シリアル番号）が必要な場合があります。S/N は本製品に貼られているシールに印字されています。
S/N は 12 桁の英数字で構成されています。（例：ABC1234567ZX）
▼S/N（シリアル番号）を記入

●ユーザー登録 ⇒
http://www.iodata.jp/regist/

※ 箱・梱包材は、大切に保管し、修理などで輸送の際にお使いください。
※ イラストは、実物と若干異なる場合があります。

動作環境

本製品を使うことができる環境を説明します。

対応キャプチャー製品	● mAgicTV Digital 製品 ● mAgicTV5 製品 ※ 今後も追加される予定です。最新情報については、弊社ホームページをご覧ください。 **http://www.iodata.jp/**
USBポート	USB 2.0またはUSB 1.1ポートを搭載していること

仕様

■ リモコン

電池	単3形乾電池 2本
サイズ	約53mm(W)×約24.2mm(D)×約200mm(H)
質量	約90g

■ リモコン受光ユニット

インターフェイス	USB Aコネクター（USB Ver.1.1準拠）
電源	+5V　±5%
使用温度範囲	+5 ～+35℃
使用湿度範囲	20～80%（結露なきこと）
消費電流（最大）	50mA以下
サイズ	約36.6(W)×約22(D)×約64mm(H)(ケーブル含まず)
ケーブル長	約1.5m
質量	約60g

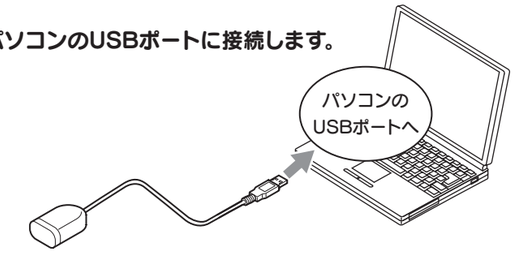
使えるようにしよう

本製品を使えるようにするのに必要な手順を説明しています。

リモコン受光ユニットを接続する

❶ Windowsを起動します。
コンピュータの管理者（Administrator）グループに属するユーザーでログオンしてください。

❷ パソコンのUSBポートに接続します。

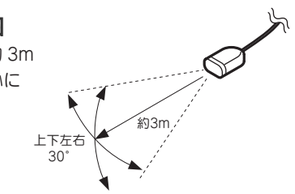


❸ Windowsに認識されます。
自動的に認識は完了します。

■USB ハブや延長ケーブルなどへの接続
正しく認識されないことがあります。

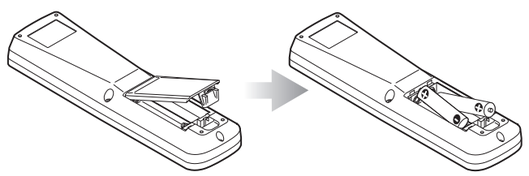
■接続の向きにご注意ください
・USB ポートは接続できる向きが決まっています。
うまく接続できないときは、向きをご確認ください。
・しっかりと接続しないと、ショートなどのトラブルの原因となります。

■リモコンの操作可能範囲
・リモコン受光ユニットから約 3m
・リモコン受光ユニットを中心に上下左右約 30°



リモコンに電池を入れる

下の図のように電池を入れてください。
リモコンが動作しなくなったら、単3形乾電池を新しいものに交換してください。



■以下のことにご注意ください
リモコンの動作不良および故障の原因となります。
また、裏の【必ずお守りください】の内容もご覧ください。
・極性（+）（-）を逆にしない
・指定された電池（単 3 形乾電池）以外を使わない
・交換の際は、電池を 2 本とも交換する
・充電式電池を使わない

操作するmAgicTVを切り替える（mAgicTV Digital）

mAgicTV Digital で本製品を使うには、「mAgicTV リモコン切り替えツール」を使って操作する mAgicTV を切り替える必要があります。

❶ mAgic マネージャ Digital を終了します。

❷ mAgicTV5 がインストールされている場合は、終了します。

❸［スタート］→［（すべての）プログラム］→［I-O DATA］→［mAgicTVD］→［mAgicTV リモコン切り替えツール］をクリックします。

❹「mAgicTV Digital」を選び、［OK］ボタンをクリックします。
※ mAgicTV5 で使いたいときは、「mAgicTV5」を選んでください。

リモートウェークアップする（mAgicTV5、XPのみ）

mAgicTV5では、リモコンの電源ボタンで、パソコンをスタンバイ状態から復帰させることができるように設定できます。

■Windows Vista® や Windows 2000 では読み飛ばしてください
この機能は、Windows XP のみ対応です。

❶「システムのプロパティ」を開きます。
① [スタート] ボタンをクリックします。
② 表示された [マイコンピュータ] を右クリックします。
③ 表示された [プロパティ] をクリックします。

❷［ハードウェア］タブをクリックします。

❸［デバイスマネージャ］ボタンをクリックします。

❹［ヒューマンインターフェイスデバイス］をダブルクリックします。

❺［HID準拠コンシューマ制御デバイス］を右クリックし、表示された［プロパティ］をクリックします。

❻［電源の管理］タブをクリックします。

❼［このデバイスで、コンピュータのスタンバイ状態を解除できるようにする］をチェックします。

❽［OK］ボタンをクリックします。

❾［HID準拠コンシューマ制御デバイス］が複数ある場合は、すべてにこの設定を行います。

■この機能が働かない場合
USB マウスなどを接続することで、スタンバイから復帰するかどうかお試しください。

それぞれのボタンについて

mAgicTV Digital でリモコンを使ったときのボタンの動作について説明します。

ボタン名	説明
電源	押す　今操作している画面を閉じます。 2秒間押す　Windows を終了します。
テレビ	押す　mAgicTV Digital を起動します。※すでに起動されている場合は、mAgicTV Digital を操作できるようにします。 2秒間押す　mAgicTV Digital を終了します。
番組再生	押す　mAgicPlayer Digital を起動します。※すでに起動されている場合は、mAgicPlayer Digital を操作できるようにします。 2秒間押す　mAgicPlayer Digital を終了します。
ライブラリ	押す　mAgic ガイド Digital を「ライブラリモード」で起動します。すでに起動されている場合は、mAgic ガイド Digital を「ライブラリモード」にした後、操作できるようにします。 2秒間押す　mAgic ガイド Digital を終了します。
番組表	押す　mAgic ガイド Digital を「番組表モード」で起動します。すでに起動されている場合は、mAgic ガイド Digital を「番組表モード」にした後、操作できるようにします。 2秒間押す　mAgic ガイド Digital を終了します。
入力切替	押す　mAgicTV Digital を操作中に、データ放送の表示 / 非表示を切り替えます。
サイズ変更	押す　操作中の mAgic ガイド Digital、mAgicTV Digital、mAgicPlayer Digital の画面サイズを変更します。 2秒間押す　操作中の mAgicTV Digital、mAgicPlayer Digital のアスペクト比を変更します。
静止画	使いません。
消音	押す　操作中の mAgicTV Digital、mAgicPlayer Digital を消音（ミュート）状態にします。消音状態の場合、それを解除します。
A	押す　データ放送視聴時、双方向リモコンの青ボタンと同じ働きをします。
B	押す　データ放送視聴時、双方向リモコンの赤ボタンと同じ働きをします。
C	押す　データ放送視聴時、双方向リモコンの緑ボタンと同じ働きをします。
D	押す　データ放送視聴時、双方向リモコンの黄ボタンと同じ働きをします。
1～12	押す　対応するプリセットチャンネルに切り替えます。
日付選択	使いません。
表示モード切替	押す　mAgic ガイド Digital を操作中に、「番組表モード」⇔「ライブラリモード」を切り替えます。
カーソル	押す　各項目を選びます。
決定	押す　選んだ項目を決定します。
オンエア	押す　mAgic ガイド Digital を「番組表モード」で開き、現在放映中の番組付近を表示します。
キャンセル	押す　メニューや予約設定画面などが表示されていたら、それを閉じます。
音量	押す　操作中の mAgicTV Digital、mAgicPlayer Digital の音量を増減します。
チャンネル	押す　mAgicTV Digital を操作中に、チャンネルを切り替えます。
メニュー	押す　●mAgic ガイド Digital で番組を選んでいる 選んだ番組の右クリックメニューを表示します。 ●その他 操作しているアプリケーションのメニューを表示します。
再生	押す　●mAgic ガイド Digital で番組を選んでいる 選んだ番組を視聴・再生します。 ●mAgicPlayer Digital を操作している 再生中の番組が停止している場合、再生します。
巻戻し / 早送り	押す　●mAgic ガイド Digital を操作している 番組表の日付を前日 / 翌日に移動します。 ●mAgicPlayer Digital を操作している 再生中の番組を巻戻し / 早送りします。
一時停止	押す　mAgicPlayer Digital を操作中に、番組を一時停止します。
前 / 次	押す　mAgic ガイド Digital を操作中に、番組表の日付を前の週 / 次の週に移動します。
停止	押す　●mAgicTV Digital を操作している 録画中の場合、録画を停止します。 ●mAgicPlayer Digital を操作している 再生中の番組を停止します。
録画	押す　mAgicTV Digital を操作中に、視聴している番組を録画します。
コマ戻し / コマ送り	使いません。
スキップ	押す　mAgicPlayer Digital を操作中に、番組の再生位置を設定した時間だけ移動します。移動する時間は、mAgicPlayer Digital の設定画面で設定できます。

※ mAgicTV Digital と mAgicPlayer Digital は同時に起動できません。

■mAgicTV5 でのボタン動作
mAgicTV5 のヘルプをご覧ください。

必ずお守りください

お使いになる方への危害、財産への損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくための注意事項を記載しています。ご使用の際には、必ず記載事項をお守りください。

This product is for use only in Japan. We bear no responsibility for any damages or losses arising from use of, or inability to use, this product outside Japan and provide no technical support or after-service for this product outside Japan.

それぞれの表示について

警告 この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人体に多大な損傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

注意 この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が損傷を負う可能性又は物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

絵記号の意味

この記号は注意（警告を含む）を促す内容を告げるものです。 例：「発火注意」を表す絵表示

この記号は禁止の行為を告げるものです。 例：「分解禁止」を表す絵表示

この記号は必ず行っていただきたい行為を告げるものです。 例：「電源プラグを抜く」を表す絵表示

⚠ 警告

本製品を修理・分解・改造しないでください。

分解禁止

火災や感電、破裂、やけど、故障の原因となります。修理は弊社修理センターにご依頼ください。分解したり、改造した場合、保証期間であっても有料修理となる場合があります。

電池で、以下のことにご注意ください。

禁止

発熱、破裂、発火、液漏れにより、けがややけどの原因となります。

- 水などでぬらさない
- (+)(−) を逆に接続しない
- 定格条件以外での使用をしない
- 充電しない
- 火の中に入れたり、加熱したりしない
- 60℃以上の場所、車中に放置しない
- (+)(−) を金属類で短絡させたり、はんだ等を使用しない
- ネックレスやヘアピン等の金属類と一緒に持ち運ばない
- くぎを刺したり、分解・改造をしない
- 投げる、ハンマーで叩くなどの強い衝撃を与えない
- 電子レンジや高圧容器に入れない
- 容量、種類、銘柄の違う電池を混ぜて使わない

本製品をお使いになる場合は、本製品を接続する機器やそれの周辺機器のメーカーが指示している警告、注意表示を厳守し、正しい手順でお使いください。

厳守

警告・注意事項を無視すると人体に多大な損傷を負う可能性があります。
また、正しい手順で操作しない場合、予期せぬトラブルが発生する恐れがあります。本製品を接続する機器やそれの周辺機器のメーカーが指示している警告、注意事項、正しい手順を厳守してください。

本製品の取り扱いは、必ず本書で接続方法をご確認になり、以下のことにご注意ください。

厳守

- ケーブルにものを載せたり、引っ張ったり、折り曲げ・押しつけ・加工などは行わないでください。火災や故障の原因となります。
- 接続するコネクターやケーブルを間違えると、コネクターやケーブルから発煙したり火災の原因になります。

本製品をぬらしたり、水気の多い場所で使用しないでください。

水ぬれ禁止

火災・感電の原因となります。
お風呂場、雨天、降雪中、海岸、水辺でのご使用は、特にご注意ください。

ぬれた手で本製品を扱わないでください。

ぬれ手禁止

感電や、本製品の故障の原因となります。

電池の廃棄にあたっては、地方自治体の条例または規則に従ってください。

厳守

電池は、乳幼児の手の届くところに置かない

禁止

電池は飲み込むと、窒息や胃などへの障害の原因となります。
万一飲み込んだときは、ただちに医師の診断を受けて下さい。

電池の液が漏れたときは、以下の指示に従ってください。

厳守

液が漏れた	漏れた液に触れないように注意しながら、ただちに下記より離してください。
液が目に入った	目をこすらず、すぐに水道水などのきれいな水で充分洗い、ただちに医師の診察を受けて下さい。
液が体や衣服に付いた	すぐに水道水などのきれいな水で充分洗い流してください。皮膚の炎症やけがの症状があるときは、医師に相談してください。

⚠ 注意

本製品は以下のような場所で保管・使用しないでください。

禁止

故障の原因になることがあります。

- 振動や衝撃の加わる場所
- 直射日光のあたる場所
- 湿気やホコリが多い場所
- 温湿度差の激しい場所
- 静電気の影響の強い場所
- 傾いた場所
- 熱の発生する物の近く（ストーブ、ヒーターなど）
- 強い磁力・電波の発生する物の近く
  （磁石、ディスプレイ、スピーカー、ラジオ、無線機など）
- 水気の多い場所（台所、浴室など）
- 腐食性ガス雰囲気中（Cl2、H2S、NH3、SO2、NOx など）

<< 使用時のみの制限 >>

- 保温、保湿性の高いものの近く
  （じゅうたん、スポンジ、ダンボール、発泡スチロールなど）

本製品は精密部品です。以下のことにご注意ください。

禁止

- 落としたり、衝撃を加えたりしない
- 本製品の上に水などの液体や、クリップなどの小部品を置かない
- 重いものを上にのせない
- 本製品内部およびコネクター部に液体、金属、たばこの煙などの異物を入れない

本体に付いた汚れを落とす場合は、柔らかい布で乾拭きしてください

厳守

- 洗剤で汚れを落とす場合は、必ず中性洗剤を水で薄めてお使いください。
- ベンジン、アルコール、シンナー系の溶剤を含んでいるものは使わないでください。
- 市販のクリーニングキットを使って、本製品のクリーニング作業を行わないでください。故障の原因となります。

本製品を結露させたまま使わないでください。

禁止

時間をおいて、結露がなくなってからお使いください。
本製品を寒い所から暖かい場所へ移動したり、部屋の温度が急に上昇すると、表面・内部が結露する場合があります。
そのまま使うと誤動作や故障の原因となる場合があります。

ケーブルについて

厳守

- ケーブルは足などに引っ掛からないように、配線してください。足を引っ掛けると、けがや接続機器の故障の原因となります。
- 熱器具のそばに配線しないでください。ケーブル被覆が破れ、接触不良などの原因になります。
- 動作中にケーブルを激しく動かさないでください。接触不良およびそれによるデータ破壊などの原因になります。
- ケーブルを取り外すときは、ケーブル部分を持たないでください。

電池を使い切ったときや、長時間使用しないときは取りだしてください。

厳守

電池を入れたままにしておくと、過放電により液が漏れ、けがややけどの原因となります。万一、液漏れしたときは、乾いた布などで電池ケースの周りをよく拭いてから、新しい電池を入れてください。

使用上のご注意

● ラジオやテレビジョン受信機に近接して使用しない

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。
取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

VCCI

困ったときには

リモコンで操作できない

原因1 リモコン受光ユニットにリモコンを向けていない
リモコン受光ユニットにリモコンを向けて、リモコンを操作してください。

原因2 リモコン受光ユニットに強い光が当たっている
リモコン受光ユニットに直射日光や蛍光灯などの強い光を直接当てていないかをご確認ください。

原因3 リモコンの電池が古くなっている
【リモコンに電池を入れる】をご覧になり、電池を入れ替えてください。

原因4 mAgicマネージャが常駐していない
mAgic マネージャはリモコン操作を受け付けるために必要なソフトウェアです。

まず、mAgic マネージャ (Digital) を起動します。
- ●mAgicTV Digital
  [スタート]→[(すべての) プログラム]→[I-O DATA]→[mAgicTVD]→[mAgic マネージャ Digital] の順にクリックします。
- ●mAgicTV5
  [スタート]→[(すべての) プログラム]→[I-O DATA mAgicTV]→[mAgic マネージャ] の順にクリックします。

次に以下のように設定し、Windows 起動と同時に mAgic マネージャ (Digital) が起動するように設定します。（初期設定ではそうなっています。）
- ●mAgicTV Digital
  ① 右下のタスクトレイにある mAgic マネージャ Digital アイコンを右クリックします。
  ②［ログオン時に自動起動する］にチェックを付けます。
- ●mAgicTV5
  ① 右下のタスクトレイにある mAgic マネージャアイコンをクリックします。
  ② 表示された mAgic マネージャ設定画面の［その他］タブをクリックします。
  ③「常駐」の「Windows 起動時に mAgic マネージャを起動する」にチェックを付けます。
  ④［終了］ボタンをクリックします。

リモコンでスタンバイからの復帰ができない

原因 必要な設定をしていない
反対面にある【リモートウェークアップの設定をする】をご覧ください。

本製品のお問い合わせ

❶ まず、弊社ホームページをご覧ください。

サポートWebページ内の「製品Q＆A、News」をご覧ください。
サポートセンターに寄せられたお問い合わせより、トラブルシューティングを掲載しています。

http://www.iodata.jp/support/

❸ それでも解決できないときは

サポートセンターにお問い合わせください。

住所：〒920-8513　石川県金沢市桜田町２丁目84番地
　　アイ・オー・データ第２ビル
　　株式会社アイ・オー・データ機器　サポートセンター
電話：本社 **076-260-3646**　東京 **03-3254-1036**
　　※受付時間 9:00 ～ 17:00　月～金曜日（祝祭日を除く）
FAX：本社 **076-260-3360**　東京 **03-3254-9055**
インターネット：**http://www.iodata.jp/support/**

お知らせいただく事項

- お使いの弊社製品名
- お使いのパソコンと周辺機器の型番
- お使いの OS とアプリケーションの名称、バージョン、メーカー。
- トラブルの起こった状態、トラブルの内容、現在の状態。
  （画面の状態やエラーメッセージなどの内容）

個人情報の取り扱い

ご提供いただいた個人情報は、製品のお問合せなどアフターサービス及び顧客満足度向上のアンケート以外の目的には利用いたしません。また、これらの利用目的の達成に必要な範囲内で業務を委託する場合を除き、お客様の同意なく第三者へ提供、または第三者と共同して利用いたしません。

修理

ご依頼前に

● 修理金額

・保証期間中（ハードウェア保証書で確認できます）
無料修理いたします。
※ ハードウェア保証書に記載されている「保証規定」に該当する場合は、有料となります。

・保証期間が終了している
有料で修理いたします。
※ 弊社が販売終了してから一定期間が過ぎた製品は、修理ができなくなる場合があります。

・有料修理と判定した場合
往復はがきにて修理金額をご案内いたします。修理をご依頼いただけるかご判断の上、検討結果をご返送ください。
修理をご依頼いただかない場合は、無料でご返送いたします。
※ FAX番号をお知らせいただいた場合、修理金額をFAXでご連絡差し上げます。

準備

● メモに控え、手元に保管する
・お送りいただく製品名　・お送りいただく日時
・シリアル番号（製品に貼付されたシールに印字）

● 梱包する
以下を厳重に梱包してください。
※ご購入時の箱・梱包材をお使いいただくのが最善です。
・ご依頼いただく製品
・必要事項を記入したハードウェア保証書
・下の情報が記入された紙
返送先（住所/氏名/FAX番号）、日中にご連絡できる電話番号、ご使用環境（機器構成、OSなど）、故障状況（どうなったか）

送付

〒920-8513
石川県金沢市桜田町2丁目84番地
アイ・オー・データ第2ビル
株式会社アイ・オー・データ機器　修理センター　宛

※原則として、修理品は弊社への持ち込みが前提です。発送時の費用はお客様ご負担、修理後の返送費用は弊社負担とさせていただきます。
※紛失などを避けるため、宅配便か書留郵便小包でお送りください。

返送

修理品到着後、通常約1週間ほどで弊社より返送できます。
※ ただし、有料の場合や修理内容によっては、時間が掛かる場合があります。

【ご注意】

1) 本製品及び本書は株式会社アイ・オー・データ機器の著作物です。
したがって、本製品及び本書の一部または全部を無断で複製、複写、転載、改変することは法律で禁じられています。
2) 本製品は、医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器、兵器システムなどの人命に関る設備や機器、及び海底中継器、宇宙衛星などの高度な信頼性を必要とする設備や機器としての使用またはこれらに組み込んでの使用は意図されておりません。これら、設備や機器、制御システムなどに本製品を使用され、本製品の故障により、人身事故、火災事故、社会的な損害などが生じても、弊社ではいかなる責任も負いかねます。設備や機器、制御システムなどにおいて、冗長設計、火災延焼対策設計、誤動作防止設計など、安全設計に万全を期されるようご注意願います。
3) 本製品は日本国内仕様です。本製品を日本国外で使用された場合、弊社は一切の責任を負いかねます。また、弊社は本製品に関し、日本国外への技術サポート、及びアフターサービス等を行っておりませんので、予めご了承ください。(This product is for use only in Japan. We bear no responsibility for any damages or losses arising from use of, or inability to use, this product outside Japan and provide no technical support or after-service for this product outside Japan.)
4) 本製品は「外国為替及び外国貿易法」の規定により輸出規制製品に該当する場合があります。国外に持ち出す際には、日本国政府の輸出許可申請などの手続きが必要になる場合があります。
5) 本製品を運用した結果の他への影響については、上記にかかわらず責任は負いかねますのでご了承ください。

● I-O DATA は、株式会社アイ・オー・データ機器の登録商標です。
● mAgicTV および mAgicTV の名称・ロゴは、株式会社アイ・オー・データ機器の登録商標です。
● Microsoft, Windows は、米国 Microsoft Corporation の登録商標です。
● その他、一般に会社名、製品名は各社の商標または登録商標です。

地球環境を守るため、再生紙を使用しています。

PRINTED WITH SOY INK　この取扱説明書はアメリカの大豆協会認定の環境に優しい大豆油インキを使用しています。

デジタルライフの夢を拡げる
株式会社 アイ・オー・データ機器
本社サポートセンター：〒920-8513 石川県金沢市桜田町２丁目84番地
ホ ー ム ペ ー ジ：http://www.iodata.jp/support/
2008.07.29 発行

Copyright (C) 2008 I-O DATA DEVICE, INC. All Rights Reserved.